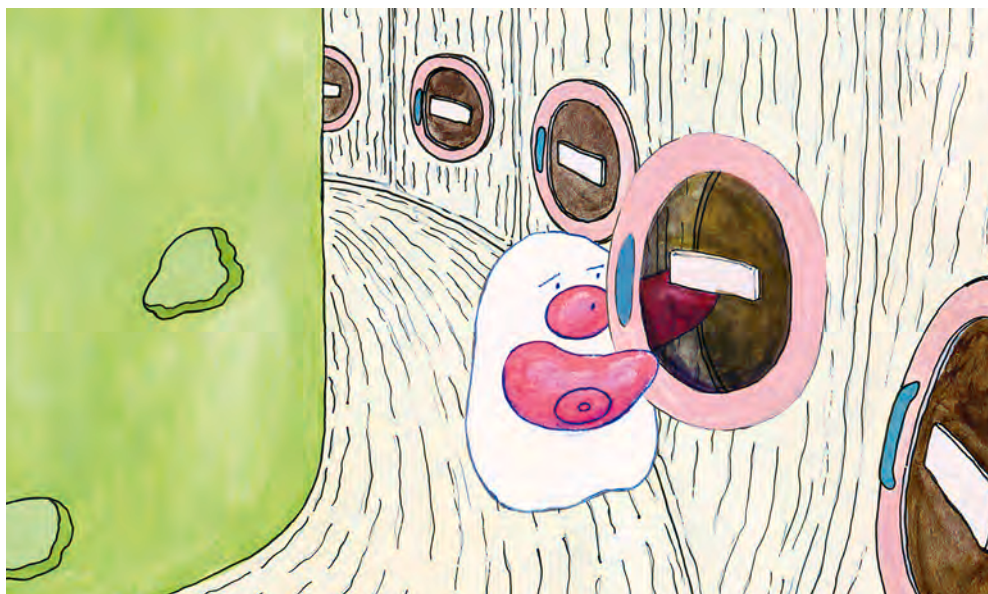


アート あざみ野

— 横浜市民ギャラリーあざみ野情報誌 —

vol. 70
2025.05 - 2025.08



写真上：山元南穂「オクトポリス」2025年／アニメーション(6分42秒) 写真下：おおしまたくろう「疑似耳人(ぎじじん)」2023年
Photo: 丹羽彩乃

巻頭
特集

あざみ野こどもぎゃらりい 2025
2025/7/25 (Fri) > 8/3 (Sun)

あざみ野こどもぎやらりい2025 ふしぎのでいりぐち

2025/7/25(金)~8/3(日)

- 会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1 ●開場時間：10:00~16:00(最終日のみ19:00まで)
- 休館日：7/28(月) ●入場無料(事前予約なし) ★ナイトイベント：2025/8/3(日)
- 主催：横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

ふしぎにであういりぐち?ふしぎをもちかえるでぐち?

アーティストの作品に囲まれて、まだ知らない世界へ、ちょっと迷い込んでみませんか
子どものための展覧会「あざみ野こどもぎやらりい」を、夏休み期間に開催します。19回目の今年、いっぱいのおふしぎ>でできた作品たちが集まります。作品をじっくり観察したり、体験したりすることを通して、<わたし>以外の誰かや何かに思いを巡らせる…そんな場所になっています。はじめての世界にドキドキする気持ちがあっても大丈夫!子どもも大人も、みんなで楽しめる展覧会です。ぜひ遊びに来てください。

\ Pick up / 出品作家のうち2組をご紹介します!



おおしまたくろう

作家略歴

サウンドマン。身近なものを改造した楽器の制作と、それらを組み合わせた少し不思議なパフォーマンスを行う。音楽や楽器の名を借りたユーモアによって社会のメッセージを目指します。近作にスケートボードとエレキギターを合体させて街を演走する「滑琴」、耳型マイクを身につけた奏者による行進曲「擬似耳人」など。

Photo: 堺 俊輔

- 1.「疑似耳(ぎじじ)」2022年 / 映像(2分33秒) / Photo: mizutama
- 2.「NB-606」2018年 Photo: 木下浩佑



制作テーマ

「PLAY A DAY」とは…? PLAY A DAYとは活動のキャッチコピーのようなもので、ステージや美術館のような特別な場所だけでなく、毎日の生活のなかでもPLAYする気持ちを大切にしています。

開催報告

あざみ野フォト・アニュアル 2025

「川崎祐 わたしの知らない場所の名前」
+
横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展
「眼の技法 色・空間・動きのイメージ」

HPではたくさんの写真を紹介しています



企画展 コレクション展

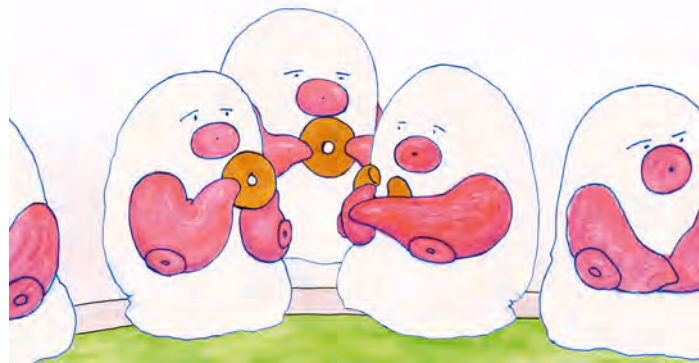
現代の写真表現を紹介する企画展では、写真家 川崎祐による公立ギャラリー初個展を開催。2017年以降発表してきた2つのシリーズ「光景」と「未成の周辺」に、新作「他人の場所」を加えた3つのシリーズで構成。風景に対して独自にアプローチした作品を通して、今日における写真の持つ可能性を探りました。会場には、川崎による6つの断章から成る書き下ろしテキストをハンドアウトとして6箇所に設置し、回遊しながら写真と文章を味わう展示空間となりました。会期中は出品作家と鈴木理策氏(写真家)との対談、大野悠紀氏(音楽家)・滝口悠生氏(小説家)との鼎談と大野氏によるミニライブのほか、作家と担当学芸員によるギャラリートークを開催しました。



やまもと なお 山元南穂

作家略歴

1999年生まれの京都出身。2020年本格的にアニメーション制作を開始。2022年に同志社女子大学学芸学部メディア創造学科卒業。大学院入学以降は常にオクトボリスのことを考えている。2025年東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修了。



2

1

1~3.「オクトボリス」2025年 / アニメーション(6分42秒)

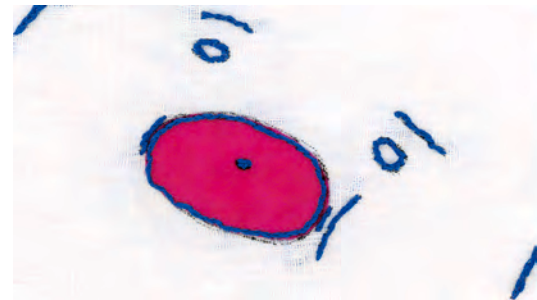
制作テーマ

オクトボリス、それはタコが築いた文明である。住民は日々ドーナツを食べ、ちくわの中で眠る。そして彼らはこう信じている。世界の要素はドーナツの穴であり、全ては吸盤に帰結する、と。

詳細は6月頃に

当館ホームページからお知らせします。

おたのしみに!



3

コレクション展では、収蔵品のカラー写真、立体視、映像技術に関連するカメラ・写真・鑑賞装置・その他関連資料を展示。会場には、ステレオ(立体)写真を専用のビューワで覗いたり、19世紀の写真鑑賞装置メガレトスコープや初期動画鑑賞装置を実際に見たりできるコーナーを設置。また、1935年に世界で初めての实用化されたカラーフィルム、コダクローム開発者のレオポルド・ゴドウスキーが旧蔵し、同年撮影された16mmフィルム「1935-カンヌ」をデジタル化し初公開。会期中は収蔵品の幻燈を間近に見ながら紹介する講座や、橋本典久氏(アーティスト)を講師に迎え、ステレオ(立体)写真撮影に挑戦するワークショップを開催しました。



「川崎祐 わたしの知らない場所の名前」展示風景 Photo:Ken Kato

2025年1月25日(土)~2月23日(日・祝)全29日間
会場：展示室1/展示室2

出品作家：川崎祐/アントワーン・クロード、イードウィアード・マイブリッジ、ジャック・アンリ・ラルティエグ他
出品点数：121点 / 134件

展覧会総入場者数4,322名+関連事業参加者数239名 合計4,561名

子どものためのプログラム

年間を通して子どもを対象にした
アートプログラムを開催しています。
3階アトリエにあそびに来てね!

じぶんのいろをつくろう

5/18(日) 申込開始 5/4(日) 10:00

14:00~16:00

幼稚園、保育園の年長児相当の幼児 先着20名
¥1,600円(材料費込) 川崎和美

かみであそぼう

6/22(日) 申込開始 6/8(日) 10:00

14:00~16:00

幼稚園、保育園の年中児
相当の幼児とその保護者 先着18組36名
¥1組1,600円(材料費込) 山田佐映子

にじいろのトンネル

7/12(土) 申込開始 6/21(日) 10:00

[いろどる]10:30~11:30

[ふくらます]13:30~15:00 出入り自由
※[ふくらます]のみ無料で一般開放します

幼小学生以下の子どもとその保護者

[いろどる]先着12グループ

(1グループ5名まで)

¥1組2,000円(材料費込)

みんぐるりんご



油絵をかこう

8/23(土)・30(土)、9/6(土)・13(土)

申込開始 6/28(土) 10:00

14:00~16:00

小学4~6年生 先着15名

¥7,000円(材料費込) 東麻奈美

えのぐであそぼう

9/28(日) 申込開始 9/14(日) 10:00

14:00~16:00

先着18組36名

¥1組1,600円(材料費込) 山田佐映子

その他のプログラムや詳細は、
ホームページやチラシをご覧ください。

あざみ野 親子のフリーズゾーン

【先着申込制】にて開催します。

- 5月 - 13日(火)、18日(日)、24日(土)

- 6月 - 12日(木)、22日(日)

- 7月 - 10日(木)、13日(日)

- 8月 - 11日(月・祝)、21日(木)、
30日(土)

申込開始

各月ごとに開催前月の25~30日頃10:00~
(先着順)

各日10:00~11:30

小学生以下のお子様とその保護者各日先着30グループ(1グループ5名まで)

¥ひとり200円(子ども・大人共通料金、当日支払)



Photo: Ken Kato

障がいのある子どもたちのための 親子で造形ピクニック

絵の具・紙・粘土で遊びながら、親子でゆったり過ごせる時間です。

5/10、6/7、7/5(すべて土曜) 申込開始 各月ごとに開催前月の10:00~

各日10:00~12:00

個別支援学級、特別支援学校等に通うお子さんとその保護者、きょうだい、お友だち
各日先着10グループ(1グループ5名まで)

¥4歳以上の子ども100円(当日支払)

日時 休館日 対象・定員 場所 料金 講師

New!

ラーニングプログラム

これまで開催してきた中学生以上の市民を対象とした講座「市民のためのプログラム」と、
文化芸術に関わるテーマを探究する教養講座「あざみ野カレッジ」を統合するかたちで学びの場をリニューアルします!
今まであこなってきた講座にとどまらず、アーティストや作品の背景にある事象や、
現代社会と文化・芸術の緩やかな結び目となるようなプログラムも開催していきます。

陶芸の時間 「手びねり+白化粧体験! 手で仕上げる」

手びねりで、成形から仕上げ、白化粧までを体験
できる講座です。

6/14・21(すべて土曜、全2回)

申込開始 5/10(土) 10:00

9:45~12:15 12歳以上 12名

¥5,000円(全2回分、材料費・焼成費込) 並木朱子(陶芸家)



陶芸の
時間

手びねり+
白化粧体験!
手で仕上げる



福岡市認知症フレンドリーセンター

自宅・高齢者施設・病院・街でできる! 認知症の方にやさしい 空間づくりの工夫と実例

認知症の方が安心して過ごせる空間づくりについて認知症デ
ザインの専門家に具体的な事例を交えてご紹介いただきます。

9/20(土) 申込開始 8/7(木) 10:00 ※先着順

13:30~14:30 12歳以上 40名 無料

木内大介(株式会社メディヴァ、英国スターリング大学 DSDC
認定アソシエイト)

アトリエクロッキー

人物モデルのさまざまなポーズを、5分・10分・20分と時間を変えながら自由に描くプログラムです。
講師による指導はありません。

【着衣・クロッキー B】

6/5・12(すべて木曜、全2回)

申込開始 5/1(木) 10:00 ※先着順

14:00~16:30 ※初回のみ13:45~

12歳以上 20名程度 ¥3,400円(全2回分)

※いずれも女性モデルです。

【ヌード・クロッキー A】

7/5・12(すべて土曜、全2回)

申込開始 6/5(木) 10:00 ※先着順

18:00~20:30 ※初回のみ17:45~

15歳以上(中学生を除く) 20名程度 ¥3,600円(全2回分) ※いずれも女性モデルです。



プログラム
予告

フェローアートと 農と食を巡る旅(仮)

当館で定期開催をしている小展示「フェロー
アートギャラリー」に関連したミニツアーを実
施予定です。

表現と生活をめぐる フォーラム(仮)

地域のさまざまな拠点と協力し、これからの
文化施設や地域社会について考えるフォー
ラムを、不定期で開催予定です。

プログラムの詳細が決まり次第
ホームページ等でお知らせします。

講座の 申込方法

子どものための
プログラム

ホームページ 各プログラムの申込フォームからお申込みください。

ラーニング
プログラム

ホームページ 各プログラムの申込フォームからお申込みください。
一部講座のみ来館の申込枠をご用意しています。
ホームページをご確認ください。

直接来館

・複数のプログラムに参加を希望される場合は個別にお申込みください。
・お預かりした個人情報は横浜市芸術文化振興財団個人情報保護方針に基づき厳重に管理します。

講座内容の詳細は、当館ホームページやチラシでご確認ください。



5月

竹沢うるま Workshop 「写真と視点」修了展 Vol.2 Photographs & Perspectives

4/30(水)~5/12(月) 展示室2階・A
8名の作家による「視点」がテーマの写真展。約80点。
🕒10:00~18:00 🕒10:00 🕒17:00
主催: アプリシエアカデミー
<https://www.apprecie-academy.com>

竹沢うるま写真展「旅情熱帯夜」

4/30(水)~5/5(月・祝) 展示室2階・B
世界各地で撮影された旅情がテーマの写真展。約80点。
🕒10:00~18:00 🕒10:00 🕒17:00
主催: アプリシエアカデミー
<https://www.apprecie-academy.com>

“卵の耐えがたき軽さ” ミクストメディア展

5/7(水)~5/12(月) 展示室1階・A
絵画、立体作品、詩、映像による展覧会。約8点。
🕒10:00~20:00 🕒10:00 🕒18:00
主催: KAGHAZCHI NEGAR
<https://www.negarkag hazchi.com/>

佐藤稜二 個展「Pygmalion Laboratory ピグマリオン研究所」

5/7(水)~5/12(月) 展示室1階・B
立体など、多形態による作品展示。約20点。
🕒11:00~18:00 🕒11:00 🕒16:00
主催: 佐藤稜二 <https://www.satoryoji-artistportfolio.com>

第44回 神奈川東京新制作絵画展

5/13(火)~5/19(月) 展示室1・2階
油彩画を中心とした絵画展。約60点。
🕒10:00~17:00 🕒13:00 🕒17:00
主催: 神奈川東京新制作

第32回 浜美展

5/20(火)~5/25(日) 展示室1階
各自の個性を大切に、油彩・水彩・アクリル等で表現。約100点。
🕒10:00~17:00 🕒14:00 🕒16:00
主催: 浜美会 <https://hamabikai2.jimdofree.com/>

第3回 七宝美術協会「想」展

5/20(火)~5/25(日) 展示室2階・B
七宝の様々な技法で表現した額絵や立体作品。約50点。
🕒11:00~17:00 🕒14:00 🕒16:00
主催: 七宝美術協会「想」

第6回写真展 ~心のままに~

5/21(水)~5/25(日) 展示室2階・A
旅先や日常で心が動かされた一瞬を捉えた写真。約50点。
🕒10:00~17:00 🕒10:00 🕒16:00
主催: Aobaフォト同好会

第27回 都筑写真倶楽部写真展

5/27(火)~6/2(月) 展示室2階
自由・課題作品及び特設展示。約70点。
🕒10:00~17:00 🕒13:00 🕒16:00
主催: 都筑写真倶楽部

第25回 ヴァンテアン展

5/28(水)~6/2(月) 展示室1階
同じ会社のOB/OG会員による多彩な美術展。約100点。
🕒11:00~17:00 🕒11:00 🕒16:00
主催: ヴァンテアン会 <http://gvpiazza.la.coocan.jp/>

6月

花散歩フォトクラブ写真展

6/3(火)~6/9(月) 展示室2階・B
四季の花を中心に自由作品を加えた写真展。約60点。
🕒10:00~17:00 🕒13:00 🕒16:00
主催: 花散歩フォトクラブ

Little solid

6/4(水)~6/16(月) 展示室1階
美学校ペインティング講座修了生23人による絵画展。約200点。
🕒10:00~18:00 🕒10:00 🕒17:00
主催: 美学校 ペインティング講座
https://bigakko.jp/course_guide/pict_sculpt/paintin g/info

あおば HEY アート倶楽部展覧会

6/4(水)~6/8(日) 展示室2階・A
発足から20年、50代~80代の油画の作品展。約40点。
🕒10:00~17:00 🕒13:00 🕒17:00
主催: あおば HEY アート倶楽部

企画展「コトシ、ワタシ、ハタチ。」

6/11(水)~6/15(日) 展示室2階・A
「二十歳を迎える作家」に焦点を当て作品を展示。約20点。
🕒10:30~20:00 🕒10:30 🕒20:00
主催: やつげんき
https://www.instagram.com/nki__82?igsh=ZGIsZH A4czFoNzEy&utm_source=qr

青葉フォト研究会 第4回写真展

6/11(水)~6/16(月) 展示室2階・B
会員10名による作品の展示。約60点。
🕒10:00~17:00 🕒10:00 🕒15:00
主催: 青葉フォト研究会

久保直美 絵画教室グループ展

6/17(火)~6/22(日) 展示室1階
各自の持つ題材を水彩画などで鮮やかに表現。約150点。
🕒10:00~17:00 🕒13:00 🕒15:00
主催: 久保直美 絵画教室グループ

横浜道産子軍団

「2025年プラモデルの展示会」

6/21(土) 🕒11:00~18:00
6/22(日) 🕒9:30~17:00
展示室2階
飛行機・艦船を中心としたプラモデル展示会。約200点。
主催: 横浜道産子軍団と仲間たち

one person one art(ワンアート展)

6/25(水)~6/29(日) 展示室1階
一般の方、子供達、福祉施設の方達の作品展。約150点。
🕒10:00~16:00 🕒10:00 🕒16:00
主催: NPO 法人アトリエ言の葉
<https://www.atelierkotonoha.com/>

7月

あおば美術公募展

7/5(土)~7/13(日) 展示室1・2階
区内で美術活動を行う方の絵画作品の展示。約180点。
🕒10:00~17:00 🕒10:00 🕒13:00
主催: あおば美術公募展実行委員会

第45回公募静雅書展

7/16(水)~7/21(月・祝) 展示室1階
伝統書・現代書を中心とした書道展。約60点。
🕒10:00~18:00 🕒10:00 🕒17:00
主催: 静雅書道会 <http://seiga.bitter.jp/>

I'M ME! 横浜国際児童青少年アート展

7/16(水)~7/21(月・祝) 展示室2階
展覧を通じて、日中の親善と友情を深める。約100点。
🕒9:00~17:30 🕒9:00 🕒12:00
主催: 日韓中コンテンポラリー芸術展委員会

めぐる布市

7/24(木)~7/26(土) 展示室2階・A

詳細は8Pをご確認ください。
🕒10:00~16:00 🕒10:00 🕒15:30
主催: 認定特定非営利活動法人森ノオト
共催: アートフォーラムあざみ野

天と荒地

7/23(水)~8/3(日) 展示室2階・B

2021年~2025年に制作した絵画を展示。約30点。
🕒12:00~19:00 🕒12:00 🕒19:00
主催: 数藤三園
<https://sutomisono.com>

あざみ野

こどもぎやらりい 2025

7/25(金)~8/3(日) 展示室1階
詳細は2P「巻頭特集」をご確認ください。
🕒10:00~16:00 🕒10:00 🕒19:00
主催: 横浜市民ギャラリーあざみ野

催事内容、時間などが変更もしくは中止になる場合があります。最新情報は当館ホームページや記載団体URLをご確認ください。

Gallery on the Magazine

— 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション —

vol.
65

レオポルド・ゴドウスキーの16mmフィルム「1935-カンヌ」

横浜市所蔵カメラ・写真コレクションには、世界初の実用的なカラーフィルム、コダクロームの開発者レオポルド・ゴドウスキー(1900-1983)とレオポルド・マンネス(1899-1964)に関連した資料群が含まれています。その中に、ゴドウスキー旧蔵のシネカメラ、シネ=コダックモデルKとそのカメラで撮影された16mmフィルム「1935-カンヌ」があります。フィルムが撮影された1935年はコダクロームの発売年にあたります。発売当初のカラーフィルムで何が撮影されたのか、昨年12月に本フィルムのデジタル化と調査を行いました。編集された約10分30秒のフィルムには、フランスのカンヌの風景と、ゴドウスキーと妻のフランシス、マンネスの妻であるイヴリンと見られる人物が楽しそうに散歩したり、海水浴をする様子などが映っていて、ゴドウスキーらがカンヌに滞在した際に撮影されたものと見られます。前半と後半では色調が異なり、前半は赤く退色しています。発売当初のコダクロームは赤やピンクに退色しやすい傾向があり、フィルムに刻まれた製造年を示すマークからも、前半は1935年に製造された消費者向けの標準パッケージのコダクロームであると考えられます。後半部分は色が残っていますが、フィルムの端に市販のフィルムに刻まれる「KODAK」の文字がありません。文字が無いことについては様々な理由が考えられますが、本フィルムはゴドウスキーのプライベート・フィルムであり退色していないことから、消費者向けに販売していたコダクロームとは異なる組成で作られたテストフィルムの可能性も示しています。



- 1.「1935-カンヌ」前半
- 2.「1935-カンヌ」後半
- 3.シネ=コダック モデルK / イーストマン・コダック・カンパニー / 1930年

ミニギャラリーのご紹介

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション Gallery in the Lobby

エントランスロビーに設けたショーケースで、横浜市所蔵カメラ・写真コレクションを紹介しています。

カメラのしくみ2025

5/2(金)~5/25(日)
9:00~21:00
1階エントランスロビー

シャッターは何のためにあるの?「絞り」って何?カメラの基本的なしくみとそれぞれのパーツの役割を、コレクションを通じて解説します。

レクタフレックス・ローター/
レクタフレックス/1952年頃



フェローアートギャラリー Fellow Art Gallery

障がいのあるアーティストたちの作品を年に3回展示替えをしております。

vol.55 青木優展

4/30(水)~7/21(月・祝)
9:00~21:00
2階ラウンジ

青木優による、記号のように見える食べ物、植物などを描いたユニークな絵画をお楽しみください。



《アカイトマト オレンジトマト》2022年

布が紡ぐ物語ーリユース×アートの可能性 めぐる布市×横浜美術大学×アートフォーラムあざみ野

7/24(木)~7/26(土) アートフォーラムあざみ野各所

めぐる布市とは?

一捨るとつくるを楽しくつなぐー

自宅大切にしまわれてきた布や、使いそびれた手芸用品を新たな使い手へつなぐ、月数日間限定・予約制のリユース手芸店です。新品を買うのではなく、今あるものを活かして作る楽しさや、掘り出し物を見つけるワクワク感を味わっていただきたいと、普段は横浜市青葉区鴨志田町の工房で、手芸を愛するみなさんに「めぐりあふ場」を提供しています。



手芸用品の販売 + ワークショップ

リユース布や手芸用品の販売と、創作を楽しむワークショップを開催! 様々な種類のリユース布や手芸用品を販売し、掘り出し物との出会いを提供します。また、ハギレや端材を提供します。また、ハギレや端材を使ったオリジナルぬいぐるみ作りやリメイクポシェットなど、手を動かしながらリユースの魅力を楽しめるワークショップも実施します。

お問合せ 認定NPO法人 森ノオト ホームページ: <https://applique.morinooto.jp/>
インスタグラム: <https://www.instagram.com/megurununoichi/>
〒227-0033 横浜市青葉区鴨志田町818-3 メール: factory@morinooto.jp

展示 + トークショー

ハギレ活用コンテストの展示と審査発表を行うほか、横浜美術大学の学生による作品展示やテキスタイル販売を実施。さらに、加藤良次学長による布にまつわるトークショーも開催予定です。

ガウチョパンツ ワークショップ

大人向けワークショップは「ガウチョパンツづくり」!ハギレをなるべく出さず、布幅を活かして作るエコなガウチョパンツ。布市に並ぶリユース布の中からお気に入りの一枚を選び、自分だけのガウチョパンツを制作します。

one-dayショップのご案内

あざみ野 フェローマルシェ

障がい者福祉施設などで作られた美味しい食べ物やオリジナル雑貨を販売する日にち限定のマルシェです。

6/6(金)~6/7(土)
各日10:30~14:30 ※商品がなくなり次第終了
1階エントランスロビー
※11:00~13:00は比較的混み合うことが予想されます。



まんなかのパン屋さん

第2・第4水曜および第3金曜販売(不定期)

からだにやさしい、おいしい、たのしい、焼きたてパンの販売!

各日11:40頃~売切れ次第終了 1階エントランスロビー
出店 「陽だまり」 「しろくまのパン屋さん」

アートプラザのお弁当屋さん

日曜販売(不定期)

地元の旬野菜を使った手づくり弁当、あざみ野駅前スーパ屋さんのパエリア弁当などを販売します!

各日11:00頃~売切れ次第終了
アートプラザ(正面玄関付近)
出店 「コマデリ」 「ソバ・イ・ヴィダ」



※画像は一例です。詳しい日程や出店情報はホームページをご覧ください。



横浜美術館・横浜市民ギャラリーからのお知らせ

横浜美術館

横浜美術館リニューアルオープン記念展「おかえり、ヨコハマ」

2月8日の全館オープンとともに開幕。「多様性」を軸に、歴史の中で姿が見えづらくなった人びとにアートを介して光を当て、横浜の歴史を深掘りします。ピカソや奈良美智などコレクションの名作たちも徐々に勢ぞろいするほか、本展のために委嘱した新作も。大人も子どもも美術館体験が楽しめる仕掛けもご用意しています。

2/8(土)~6/2(月)

10:00~18:00(入場は閉館の30分前まで) 木曜日
一般1,800円/大学生1,500円/中学・高校生900円/小学生以下無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

お問合せ 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1
TEL: 045-221-0300 FAX: 045-221-0317
ホームページ: <https://yokohama.art.museum/>

2012年 アクリル絵具、カンヴァス 227.0 x 182.0 cm
横浜美術館蔵 ©YoshitomoNara



横浜市民ギャラリー

横浜市こどもの美術展 2025



「横浜市こどもの美術展 2024」の様子 photo:Ken KATO

今年で開催60周年となる「横浜市こどもの美術展」に作品を出品してみませんか?応募作品はすべて展示されます。みなさんのご応募をお待ちしています!

7/18(金)~7/27(日)

10:00~17:00(入場は16:30まで)
会期中無休 横浜市民ギャラリー 無料

応募資格 横浜市在住・在学の小学生以下の児童・幼児(0~12歳)
募集作品 絵画1人1点(四つ切サイズ画用紙、縦横自由)

※詳細は5月下旬にチラシ、ホームページに掲載する募集要項をご確認ください。

お問合せ 〒220-0031 横浜市西区宮崎町26-1
TEL: 045-315-2828 FAX: 045-315-3033 ホームページ: <https://ycag.yafjp.org/>

